

2020年度 事業報告書

一般社団法人交通環境整備ネットワーク

一般社団法人交通環境整備ネットワークの12期目となった2020年は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が全世界を震撼させた一年となりました。

人々の自由な移動を確保し、人々の交流による地域の活性化やコミュニティの創造等によって、より豊かな交通文化が育まれていくことを期待して活動を行ってきた当法人にとって正に試練の年となりました。

この収束後に向けて不断の努力を重ねていくことが大切であるとの観点から、従来から行っている交通環境全般の調査研究を進めると共に、鉄道写真詩コンテストの開催、環境活動フェスへの出展等を行いました。

詳細については以下のとおりです。

1. 交通環境の調査研究

鉄道、バス等交通環境の現状に関する諸情報を収集するとともに、調査研究等を2020年11月発行の会報『地域交通を考える』第12号において公表しました。

本号は、「新型コロナウイルス感染症と公共交通」を特集としました。

『地域交通を考える』第12号の内容

【巻頭言】「新型コロナウイルス感染症と公共交通」奥田哲也（運輸総合研究所専務理事・ワシントン国際問題研究所長）

【特集「新型コロナウイルス感染症と公共交通」】

「コロナ禍の社会と人間 ～社会学的アプローチ～」田中 人（愛知学泉大学現代マネジメント学部准教授）

「人新世」における地域鉄道の意義 ～コロナ危機と災害を通じて考える～ 下村仁士（元尚絅大学文化言語学部非常勤講師）

「コロナ禍の公共交通の現状と対策」堀内重人（運輸評論家）

「小田急電鉄の新型コロナウイルス感染症の対応状況について」 猪口忠明（小田急電鉄株式会社 交通サービス事業本部安全・技術部課長）

【特別寄稿】

「鉄道を語る ～日本はどうして鉄道大国になったのか～」 大須賀頼彦（小田急電鉄株式会社 特別社友）

【論考】

「日田彦山線の災害復旧協議」入江 聡（一般社団法人交通環境整備ネットワーク 監事）

「旅客鉄道運賃・料金の変遷年史～明治・大正・昭和の終戦まで～」 原 潔（一般社団法人交通環境整備ネットワーク代表理事）

【鉄道短歌解説】

「連載 歌人の最寄駅」注釈考 その2」 塩島 翔（二松学舎大学文学部非常勤講師）

【鉄道映画解説】

「傑作鉄道映画のおすすめリスト」 羽生次郎（元 財団法人運輸政策研究機構 会長）

【海外の鉄道】

「エジプト紀行2019」 平田一彦（株式会社東武カードビジネス監査役）

【連載：鉄道法律相談】

「鉄道職員とひげ」 小島好己（翠光法律事務所弁護士）

【追悼】「沖野武弘氏を偲んで」

【作品集】鉄道写真詩コンテスト2020

2. 交通環境の整備及びその活動に対する支援協力

(1) 主催活動

①鉄道写真詩コンテスト2020（国土交通省鉄道局後援）の開催

1. 作品募集 2020年7月1日～9月30日

2. 応募総数 328作品（対前年+128）

3. 審査委員

上原 淳（国土交通省鉄道局長）

米屋こうじ（鉄道写真家）

水無田気流（詩人・社会学者）

原 潔（一般社団法人交通環境整備ネットワーク代表理事）

4. 審査結果

	名 前	題 名	住 所	撮影箇所	年齢
国土交通省 鉄道局長賞	オズキヒロトモ 鈴木啓公	ひとつだけ	東京都	JR山陰本線 玉造温泉～来待間	52
米屋こうじ賞	カマクラノドカ 鎌倉 和	雨の日大好き	静岡県	JR飯田線 水窪～向市場間	14
水無田気流賞	オオタケリカ 大竹里佳	赤カンカン	愛知県	名鉄犬山線 柏森駅付近	36
エコトラン賞	ササキヒロミツ 佐々木博光	羅針盤	青森県	津軽鉄道 飯詰駅	68
入 選	イトウ 伊藤まさひろ	小さな新幹線	東京都	JR東京駅	47
	クリハラマサタカ 栗原正隆	囚われ	大阪府	JR大阪環状線 大正～弁天町間	54
	クリハラヒロユキ 栗原弘恵	まあるい地球の片隅で	福岡県	西鉄天神大牟田線 雑餉隈～春日原間	53
	クノアチコ 久野道子	マジックアワー	愛知県	JR東海名古屋車両区	79
	ナカムラタカシ 中村高士	青空水族館	沖縄県	ゆいれーる 奥武山公園駅付近	47
	オカモトユキ 岡本由紀	ゴールテープ	東京都	ひたちなか海浜鉄道 平磯～磯崎間	45
	カクタイスツキ 角田大介	おはよう	青森県	弘南鉄道弘南線 運動公園前駅	46
	シホノアサキ 志波英明	さかいめの街	東京都	南海高野線 浅香山～我孫子前間	20

5. 作品展の開催

表彰作品については以下のとおり作品展等を開催しました。

○鉄道博物館（さいたま市） 11月4日（水）～11月30日（月）

○日本現代詩歌文学館（岩手県北上市）11月7日（土）～11月30日（月）

○東武博物館（東京都墨田区） 12月1日（火）～2021年1月15日（金）

○東北福祉大学・鉄道交流ステーション（仙台市）11月4日（水）～2021年1月15日（金）Web作品展（上記期間、Webでの作品展を開催）

6. 作品集ほか

入賞作品集を作成（A4二つ折り）し、展示会等で配布。

入賞作品を使用した2021年度カレンダーを作成。Webで公開。

②環境活動フェス2020への出展

期 日：2020年11月7日（土）から11月9日（月）

9：00～21：00（最終日は17：00まで）

場 所：中央区立環境情報センター（中央区京橋3-1-1東京スクエアガーデン6階）

会場内のブースでは、「鉄道はエコ、鉄道でエコ、エコトラン」の標語とともに、環境に対する鉄道の優位性をパネルとデジタルサイネージにより発信しました。

③グリーン・インフラ官民連携プラットフォームへの参加

国は、社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能（生物の生息・生育の場の提供、良好な景観形成、気温上昇の抑制等）を活用し、持続可能で魅力ある国土づくりや地域づくりを進めるグリーン・インフラに関する取組を推進することとしています。

公共交通機関に関わる情報を得るために、政府の主催するグリーン・インフラ官民連携プラットフォームに2020年8月31日付で会員となりました。

(2) 後援・協力等の活動

本年度は、イベントの中止等により後援・協力等の活動はありませんでした。

3. 安全対策・支援事業

環境活動フェス2020において運輸エネルギー部門においての鉄道の優位性をアピールすると共に、パンフレット「鉄道は地域の架け橋です」を配布し、地域鉄道支援の広報活動を行いました。

4. 交通環境にかかる提言、出版並びに情報発信

(1) インターネットによる情報発信

①ホームページ

インターネットサイト <https://ecotran.or.jp/> で情報を発信しました。

コロナ禍のホームステイ対策として、過去の鉄道写真詩コンテスト入賞作品を一堂に会した「鉄道写真詩特設ギャラリー」を開設しました。

また、「鉄道パーパークラフト」の楽しみを発信するコーナーを設けました。

6月からは、鉄道コラムニストで当法人審議役の平野雄司氏の「鉄道あれこれ」の連載を開始しました。

②メールによる鉄道関係情報等の配信

鉄道等の地域交通関係諸情報を収集するとともに会員あてメールで配信を行いました。

本内容は、過去分も含めてホームページ (<https://ecotran.or.jp/act/info/info.html>) で確認できます。

(2) 会報『地域交通を考える』の発行

交通環境の調査研究論文及び諸情報をまとめた会報「地域交通を考える」第12号を2020年11月に発行しました。一般頒布は、ネットからの受付と共に東京神田神保町「書泉グランデ」での委託販売を行いました。

本誌は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の J-DreamIII、J-GLOBAL 等の科学技術文献データベースに収録されています。「日本の論文をさがす」CiNii Articles (<https://ci.nii.ac.jp/>) において「交通環境整備ネットワーク」、あるいは「地域交通を考える」で検索をいただくとこれまでの掲載論文のタイトル・著者をご覧いただけます。

(3) 中央区立環境情報センターからの情報発信

中央区環境情報センター主催の環境活動フェス2020に出展し、当法人の情報発信を行いました。

5. 法人のうごき

(1) 定時社員総会

日時 2020年（令和2年）6月6日（土） 15時～15時45分

場所 一般社団法人交通環境整備ネットワーク事務局 分室

出席社員数（委任状・事前議決権行使済みの者を含む） 100名（総社員数143）

報告・承認事項

1. 2019年度事業報告の件
2. 2019年度決算報告の件
3. 2020年度事業計画の件
4. 2020年度収支予算書の件

代表理事よりコロナ禍における総会の開催となり、多くの方に委任状・事前議決権行使を行っていただいたことに感謝の挨拶があった後、報告・承認事項のそれぞれの内容の説明があり、2019年度事業報告及び2019年度決算報告については、監事を代表して入江聡監事から正しく事実と認める旨の監査報告がなされた。以上の件は、満場一致で一括承認がなされた。

決議事項

第1号議案 定款の改正についての件

法人の英文表記を変更する定款の改正については、昨日までの議決権の行使により97名の賛成決議を頂戴している旨の報告があり、会場に諮ったところ、満場一致で議案のとおり改正の決議がされた。

(2) 理事会

①2020年5月8日(金) 書面決議

定款第33条の2項に基づき、定時社員総会の開催について並びに地域鉄道フォーラムの延期について、書面での決議が行われた。

②2020年9月13日(土) オンライン

コロナ禍での対応について、環境フェス2020の出展について、鉄道写真詩コンテスト2020について、『地域交通を考える』の発行について、グリーン・インフラ官民連携プラットフォームの会員に入会について、その他

③2021年1月31日(日) オンライン

鉄道写真詩コンテスト2020の開催、環境フェス2020の出展、『地域交通を考える』の発行、決算見込みについて報告、その他

④2021年3月27日(土) オンライン

定時総会議案書について、地域鉄道フォーラム、鉄道写真詩コンテスト2021の開催について、その他

(3) 会員数

2021年3月31日現在 個人会員 134名 法人会員 5名

2020年度 決算報告書

一般社団法人交通環境整備ネットワーク

収 支 計 算 書
第12期：2020年4月1日～ 2021年3月31日

単位：円

科 目	予算額 a	決 算 額				差異 a-b	備 考
		一般会計	収益事業	内部取引消去	合計b		
1. 事業活動収支							
(1) 事業活動収入							
① 受取入会金	10,000	2,000			2,000	8,000	
② 受取年会費	582,000	630,000			630,000	△ 48,000	
③ 事業収益	100,000		0		0	100,000	
④ 受取寄付金	320,000	120,000			120,000	200,000	コンテスト
⑤ 雑収入等	5,000	16,794			16,794	△ 11,794	
⑥ 他会計からの繰入額	0	0	70,000		70,000	△ 70,000	
事業活動収入計	1,017,000	768,794	70,000	0	838,794	178,206	
(2) 事業活動支出					0		
① 事業費支出	660,000	395,933	0	0	395,933	264,067	
② 管理費支出	347,000	196,928	70,000	0	266,928	80,072	
③ 他会計への繰出額	0	70,000	0		70,000	△ 70,000	
事業活動支出計	1,007,000	662,861	70,000	0	732,861	274,139	
事業活動収支差額	10,000	105,933	0	0	105,933	△ 95,933	
2. 投資活動収支							
(1) 投資活動収入	0	0	0	0	0	0	
(2) 投資活動支出	0	0	0	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
3. 財務活動収支							
(1) 財務活動収入	0	0	0	0	0	0	
(2) 財務活動支出	0	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
4. 予備費支出	10,000	0	0	0	0	10,000	
当期収支差額	0	105,933	0		105,933	△ 105,933	
前期繰越収支差額	577,835	534,986	42,849		577,835	0	
次期繰越収支差額	577,835	640,919	42,849		683,768	△ 105,933	

消費税等の会計処理は、税込方式による。

事業活動支出の内訳

単位:円

科 目	予算額 a	決 算 額				差異 a-b	備 考
		一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計b		
1. 事業費							
(1)地域鉄道フォーラム等の開催	100,000	0			0	100,000	開催延期
(2)鉄道写真詩コンテストの開催	390,000	296,383			296,383	93,617	
(3)会報の作成	140,000	99,550			99,550	40,450	
(4)地域鉄道支援	30,000		0		0	30,000	
事業費計	666,000	395,933	0		395,933	270,067	
2. 管理費							
(1)旅費交通費	20,000	0			0	20,000	
(2)通信費	99,000	88,935			88,935	10,065	郵便、HP等
(3)諸会費	10,000	1,375			1,375	8,625	
(4)会議費	10,000	1,500			1,500	8,500	理事会等
(5)印刷製本費	10,000	0			0	10,000	
(6)賃借料	70,000	67,320			67,320	2,680	事務所
(7)事務用消耗品費	30,000	27,002			27,002	2,998	
(8)新聞図書費	8,000	0			0	8,000	
(9)委託費	0	0			0	0	
(10)租税公課	80,000	0	70,000		70,000	10,000	法人税等
(11)雑費	10,000	10,796			10,796	△ 796	振込手数料等
管理費計	347,000	196,928	70,000		266,928	80,072	
3. 他会計への繰出額	0	70,000			70,000	△ 70,000	
事業活動費計	1,007,000	662,861	70,000		732,861	274,139	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲 資金の範囲は、現金預金額の範囲内
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

単位:円

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	698,835	798,768
未収入金	0	0
前払費用	0	0
立替金	0	0
資産 a	698,835	798,768
短期借入金	0	0
未払費用	0	0
未払金	70,000	70,000
預り金	0	0
前受金	51,000	45,000
負債 b	121,000	115,000
繰越収支差額 a-b	577,835	683,768

貸借対照表

2021年3月31日現在

単位:円

科目	当年度				前年度 b	増減 a-b	備考
	一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計 a			
1. 資産の部							
(1) 流動資産							
現金預金	685,919	112,849		798,768	698,835	99,933	
未収入金				0	0	0	
前払費用				0	0	0	
立替金				0	0	0	
流動資産合計	685,919	112,849		798,768	698,835	99,933	
(2) 固定資産							
什器備品	0	0		0	0	0	
固定資産合計	0	0		0	0	0	
資産合計	685,919	112,849		798,768	698,835	99,933	
2. 負債の部							
(1) 流動負債							
短期借入金	0	0		0	0	0	
未払費用				0	0	0	
未払金		70,000		70,000	70,000	0	法人税等
預り金				0	0	0	
前受金	45,000	0		45,000	51,000	△ 6,000	会費前受け
負債合計	45,000	70,000		115,000	121,000	△ 6,000	
3. 正味財産の部							
基金	700,000	0		700,000	700,000	0	
一般正味財産	△ 59,081	42,849		△ 16,232	△ 122,165	105,933	
正味財産合計	640,919	42,849		683,768	577,835	105,933	
負債及び正味財産合計	685,919	112,849		798,768	698,835	99,933	

正味財産増減計算書

第12期：2020年4月1日～2021年3月31日

単位:円

科目	当年度				前年度 b	増減 a-b	備考
	一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計 a			
I 基金増減の部							
基金期首残高	700,000			700,000	700,000	0	
基金期末残高	700,000			700,000	700,000	0	
II 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取入会金	2,000	0		2,000	6,000	△ 4,000	
受取年会費	630,000	0		630,000	547,000	83,000	
事業収益	0	0		0	0	0	
受取寄付金	120,000	0		120,000	332,850	△ 212,850	
雑収入等	16,794	0		16,794	98,603	△ 81,809	
他会計からの繰入額	0	70,000		70,000	0	70,000	
経常収益合計	768,794	70,000		838,794	984,453	△ 145,659	
(2) 経常費用							
事業費	395,933	0		395,933	666,520	△ 270,587	
管理費	196,928	70,000		266,928	280,440	△ 13,512	
他会計への繰出額	70,000	0		70,000	0	70,000	
経常費用計	662,861	70,000		732,861	946,960	△ 214,099	
当期経常増減額	105,933	0		105,933	37,493	68,440	
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0		0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0		0	0	0	
当期経常外増減額	0	0		0	0	0	
当期一般正味財産増減額	105,933	0		105,933	37,493	68,440	
一般正味財産期首残高	△ 165,014	42,849		△ 122,165	△ 159,658	37,493	
一般正味財産期末残高	△ 59,081	42,849		△ 16,232	△ 122,165	105,933	
正味財産合計	640,919	42,849		683,768	577,835	105,933	

財務諸表に対する注記

重要な会計指針

- 「公益法人会計基準」(平成20年4月11日・改正平成21年10月16日付け内閣府公益認定等委員会)に準拠しています。
- 消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2021年4月10日

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク
代表理事 原 潔 様

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

小島好己 ⑩

入江 聡 ⑩

監 査 報 告 書
第12期：2020年4月1日～ 2021年3月31日

私は、2020年4月1日から2021年3月31日までの第12期会計年度における会計及び業務の監査を行い、その結果を次のとおり報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査は、帳簿並びに関係書類の整合閲覧により、決算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査は、理事会及びその他の会議に出席し、必要と思われる事項について理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等により業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 財務諸表及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況及び財務状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は、事実と認める。

以上